



2024年9月期 第3四半期 決算説明資料

P C I ホールディングス株式会社
(東証スタンダード市場 : 3918)

2024.8.9

目次

主なリリース

1. 2024年9月期 第3四半期 決算報告

2. 主要トピックス

(参考) P C I グループについて

2024年9月期第3四半期の主なリリース

リリース日付	分類	内 容
2024年4月9日	その他	パーソナル情報システム(株)開催の「全国生鮮流通フォーラムが」が複数の新聞記事に
4月11日	その他	台湾東部沖地震による被害に対する寄付
5月9日	決算短信	2024年9月期 第2四半期 決算短信〔日本基準〕(連結)
5月9日	適時開示	2024年9月期 第2四半期 決算説明資料
5月9日	適時開示	剰余金配当(中間期)
5月9日	適時開示	2024年9月期 配当予想修正(記念配当)
5月14日	有価証券報告書	2024年9月期 第2四半期報告書
5月28日	IR資料	2024年9月期 第2四半期 決算説明 動画
5月28日	IR資料	2024年9月期 第2四半期 決算説明会 書き起こし
6月4日	適時開示	2024年9月期 第2四半期 決算説明に関する質疑応答集
6月4日	その他	SESSAパートナーズ(株)によるスポンサードリサーチレポートの発行
6月8日	その他	パーソナル情報システム(株) GRANDIT AWARDにて「Business Partner of the Year」受賞

2024年9月期 第3四半期
決算報告



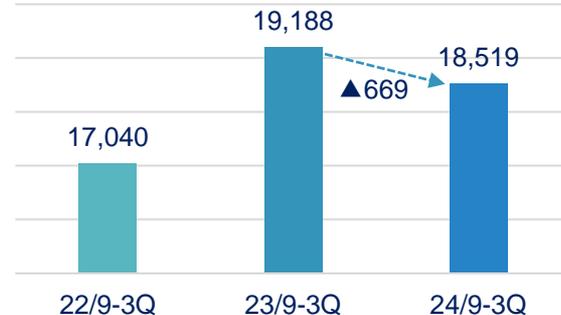
2024年9月期 第3四半期 連結業績

- 売上高、各段階利益は何れも前年同期比で減少。3Q迄計画対比の進捗率は売上高95.9%、営業利益72.6%

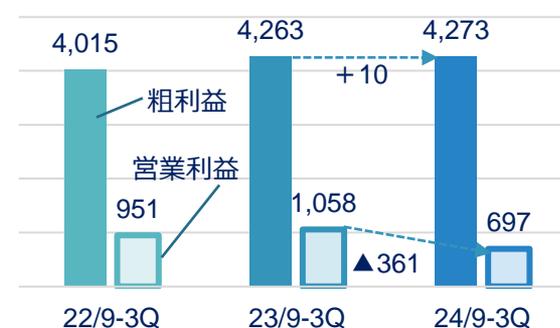
【参考】(株)りーふねっとの影響を除いたベースでの前年同期比・・・売上高▲669百万円(主因:低採算案件の抑制)、粗利益+10百万円(微増益)、営業利益▲361百万円(主因:戦略的販管費支出)

	23/9期 3Q	24/9期 3Q	前年 同期比	3Q迄計画 進捗率	
				除りーふねっと	
売上高	21,169	18,519	▲2,649	▲655	95.9%
売上総利益	5,283	4,273	▲1,009	+11	—
売上総利益率	25.0%	23.1%	▲1.9p	+0.8p	—
販管費	3,994	3,576	△417	—	—
営業利益	1,289	697	▲592	▲360	72.6%
営業利益率	6.1%	3.8%	▲2.3p	▲1.2p	—
経常利益	1,311	702	▲608	—	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	565	356	▲208	—	—
EBITDA	1,572	943	▲629	—	—

売上高 (除りーふねっと) (単位:百万円)



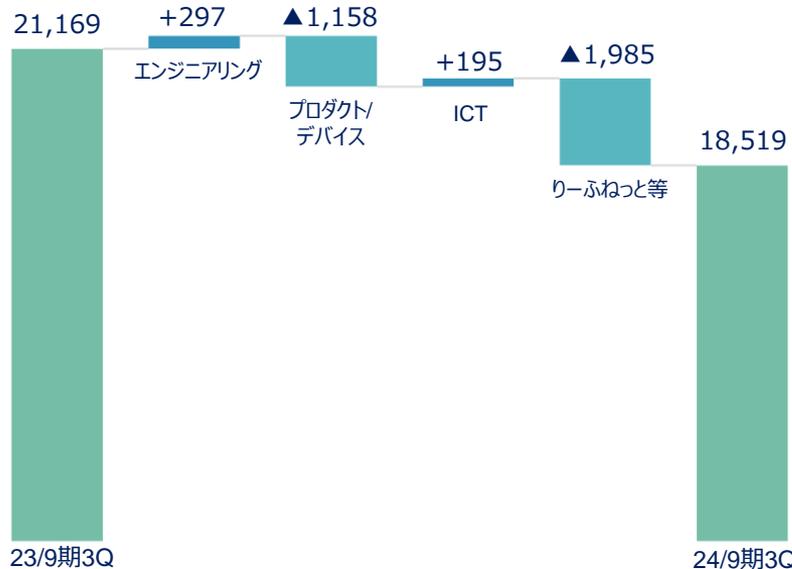
粗利益・営業利益 (除りーふねっと)



売上高、営業利益の前年同期比増減要因

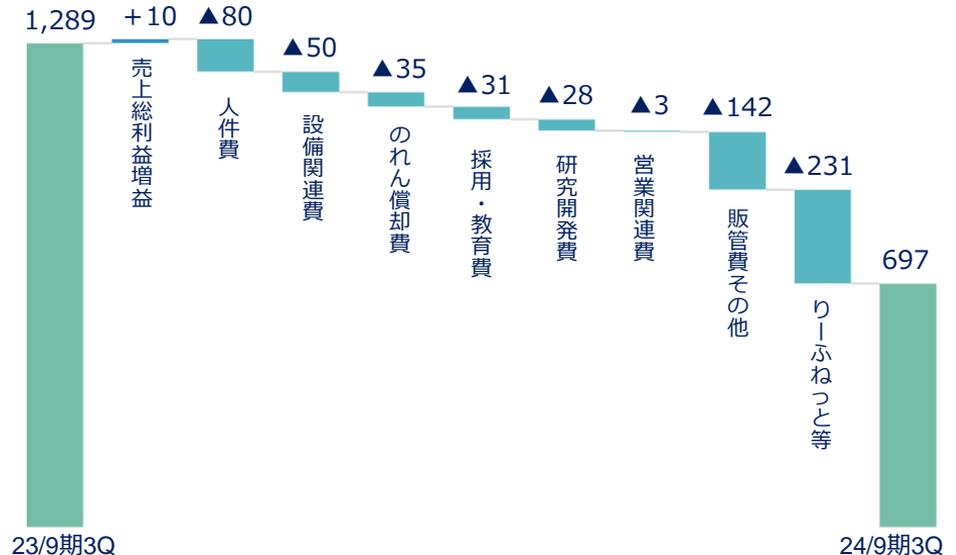
- 売上高はエンジニアリング事業が継続して伸びている一方、プロダクト/デバイス事業は低採算案件の絞り込みにより減収。一方でICTソリューション事業は、(株)リーふねっとの影響を除くと僅かながら増収を確保
- 営業利益は粗利益が微増益に留まった半面、人員関連や設備、研究開発等への販管費支出が増大し、(株)リーふねっと影響も相俟って大幅減益

売上高



営業利益

(単位：百万円)



事業セグメント別業績

- エンジニアリング : モビリティ(組込み)、産業/流通(一般)等は引き続き堅調。人件費・外注費の上昇が利益を圧迫傾向
- プロダクト/デバイス : 低採算案件の絞り込みと顧客の生産調整により減収となったものの、各段階の利益率は改善
- ICTソリューション : ノーコード、クラウドDB等を活用したシステム構築は好調ながら、利益面は更なる改善が必要な状況

(百万円)	24/9期3Q 売上高		売上総利益 (利益率)		セグメント利益 (利益率)		
		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
エンジニアリング 事業	10,104	+297 (+3.0%)	2,168 (21.5%)	▲105 (▲4.6%)	758 (7.5%)	▲90 (▲10.7%)	安定コア 事業
プロダクト/デバイス 事業	6,412	▲1,158 (▲15.3%)	1,391 (21.7%)	+90 (+6.9%)	278 (4.3%)	+14 (+5.5%)	
ICTソリューション 事業	2,080	▲1,786 (▲46.2%)	752 (36.2%)	▲994 (▲56.9%)	230 (11.1%)	▲529 (▲69.6%)	ドライバー 成長
【参考】 除くりーふねっと	2,080	+195 (+10.4%)	752	+11 (+1.6%)	230	▲194 (▲45.7%)	
連結業績	18,519	▲2,649 (▲12.5%)	4,273 (23.1%)	▲1,009 (▲19.1%)	697 (3.8%)	▲592 (▲45.9%)	

2024年9月期 通期業績見込み

- DXの進展を受けたソフトウェア開発の需要は引き続き堅調に推移しているが、ハードウェア分野において顧客事情による販売の落ち込みがあった他、人件費・外注費が想定以上に上昇傾向にあることから、通期業績見込みを下方修正

- ▶ 売上高：25,300(計画比▲1,000)百万円
 プロダクト/デバイス事業における顧客の生産調整を受け、販売高が減少したことが主因
- ▶ 営業利益：1,030(計画比▲480)百万円
 エンジニアリング事業での人件費・外注費の増加、プロダクト/デバイス事業における顧客要因による非稼働人員の増加等が主たる要因
- ▶ 経常利益：935(計画比▲615)百万円
 営業利益下振れに加え、本日公表したレスター社による公開買付への対応に伴う諸費用の計上によるもの
- ▶ 親会社株主に帰属する当期純利益：770(計画比▲110)百万円
 株式譲渡益を計上したことに伴う影響あり

(百万円)	23/9期 実績	24/9期 見込み	前年比	期初 計画比
売上高	28,491	25,300	▲3,191	▲1,000
売上総利益	6,935	5,740	▲1,195	—
売上総利益率	24.3%	22.7%	▲1.6p	—
販管費	5,225	4,710	△515	—
営業利益	1,709	1,030	▲679	▲480
営業利益率	6.0%	4.1%	▲1.9p	▲1.6p
経常利益	1,774	935	▲839	▲615
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,008	770	▲238	▲110

(参考) 連結貸借対照表

- ・ 総資産は15,889百万円で、23年9月末比▲1,738百万円減少。負債は6,810百万円と、同▲1,718百万円減少
- ・ 純資産は9,078百万円で、同▲19百万円と微減。この結果、自己資本利益率は54.2%と、23年9月末対比+5.5P上昇
- ・ 利益蓄積の一方で、中間配当の支払い、借入・社債の返済等により現預金は24年3月末対比で▲307百万円減少

(単位：百万円)	23/9期	24/9期3Q
流動資産	12,505	11,077
現預金	4,108	3,086
売上債権	6,450	5,624
その他	1,947	2,367
固定資産	5,120	4,811
有形固定資産	854	857
のれん	1,779	1,643
その他	2,487	2,311
資産合計	17,627	15,889

(単位：百万円)	23/9期	24/9期3Q
流動負債	6,998	5,636
仕入債務	2,985	2,563
借入・社債	833	486
その他	3,180	2,587
固定負債	1,530	1,174
借入・社債	755	384
退職給付に係る負債	155	152
その他	620	638
負債合計	8,528	6,810
純資産合計	9,098	9,078
負債純資産合計	17,627	15,889

主要トピックス



スポンサード・リサーチ・レポート



- PCIグループの事業内容や将来展望について、アナリスト目線でのリサーチ・レポートを作成し、公表(日本語版24年6月4日、英語版6月17日)

作成の狙い

- ①外部のアナリストによる当社グループに対する客観的な分析・評価の実施
- ②株主や投資家、その他の外部ステークホルダーにとって分かりやすいレポートの作成

主な意見・反応

- ①PCIグループは事業内容が多岐に亘っていて分かりにくいですが、レポートを読んで理解が進んだ
- ②PCIグループの強みと今後の成長を期待する分野、および現在推進中の成長戦略の一端を知ることができた

レポートURL

- ③公表日6/4を境とした前後1か月間の平均株価(終値)は935.7→962.5円(+2.9%)と日経平均(+1.1%)をOP
- https://ssl4.eir-parts.net/doc/3918/ir_material_for_fiscal_yr6/157308/00.pdf
(SESSAパートナーズwebサイト)

2024.6.4

PCIホールディングス | 3918 東証スタンダード

組込み技術をベースに、総合技術コンサルティング会社へ

サマリー

・**会社概要**：PCIホールディングス（以下、同社）は、組込みソフトウェアや組込みコンピューターなどの組込みシステムを主力とするITプロバイダー（ITサービスやハードの提供）である。2005年創業という比較的若い会社でありながら、オーガニックな成長に加え、いくつもの企業を買収して、売上高285億円（2023/9期）、従業員数1,600名余りの企業集団に成長してきた。今後は、コア事業であるエンジニアリング事業とプロダクト/デバイス事業からのキャッシュフローを、AIを活用したソリューション開発やIoTプラットフォームといった成長分野のICTソリューション事業に振り向け、より高収益な事業構造への転換を目指すとしている。

・**業績動向**：2024/9期2Q決算は、前期末に実施した子会社であるリーふねっとの株式売却による影響が大きく減収減益であったが、コストマネジメントの効果で短見られた決算でもあった。エンジニアリング事業では自動車関連の拡大やデジタル化・DX推進を背景に好調だったが、ビジネスパートナーからのコストアップ圧力もあって減益、ICTソリューション事業では、リーふねっとが連結から外れたことやメインフレーム系ソリューションの端境期の影響で、売上高と利益が減少した。しかし、プロダクト/デバイス事業では、低採算や不採算の案件を積極的に見直したことにより組込みコンピューター/コントローラー分野で売上が減少したものの、販売価格の適正化と仕入価格の見直しも加わって収益性は大幅に改善した。2024/9期決算に関しては、営業利益の進捗状況は芳しくないものの、①引き続き販売価格や仕入価格の適正化に注力する、②エンジニアリング事業での進捗の遅れの解消、により挽回は可能であるとして会社予想は据え置かれた。

・**株価インサイト**：5月22日時点のPERは10.5倍、PBRIは1.06倍であり、過去最低水準に放置されている。株価が低迷している理由の一つとして、過去のエクイティファイナンス（株式発行による資金調達）による希薄化が挙げられる。しかし、今後の見通しとして、車載系組込みソフトウェアの需要増、販売・仕入価格の適正化、人員配置の最適化などにより、利益水準が切り上がることが期待され、それに伴ってバリュエーションも上昇すると見られる。

百万円、%	売上高	YoY	営業利益	YoY	経常利益	YoY	当期利益	YoY	EPS	DPS
2021/3連	16,758	1.3	750	-8.8	805	-4.5	287	-37.6	34.85	31.00
2022/3連	21,249	26.8	1,174	56.5	1,209	50.2	670	133.4	76.12	31.00
2023/3連	25,170	18.5	1,445	23.1	1,549	9.8	643	-4.0	63.97	31.00
2024/3連	28,491	13.2	1,710	18.3	1,775	14.6	1,008	56.8	100.09	33.00
2025/3会	26,300	-7.7	1,510	-11.1	1,550	-12.7	880	-12.7	88.62	45.00

出所：同社IR資料よりSIR作成

INITIATION



注目点：

社会のデジタル化の進展を背景に、需要増が見込まれる組込みソフトウェアの増収効果に加え、販売・仕入価格の適正化や関連部門のスリム化などのコストマネジメント効果により、ROEは上昇トレンドが続くと見込まれる。ICTソリューションは、ビジネスモデルの確立を目指す。

主要指標

株価 (5/22)	933
年初末高値 (1/30)	1,030
年初末安値 (2/15)	918
10年間高値 (15/8/19)	3,082
10年間安値 (20/3/13)	706
発行済株式数 (百万株)	10.12
時価総額 (十億円)	9,454
23/9 株主資本比率	52.44%
23/9 実績PBR	1.06x
24/9 予想PER	10.54x
23/9 実績ROE	9.85%
24/9 予想配当利回り	4.8%

株価チャート



TradingView

アナリスト 渡辺 保隆
research@sessapartners.co.jp



当社株式の公開買付けについて



- 2024年8月9日、株式会社レスター(以下、レスター)による当社の普通株式に対する公開買付けに関し、賛同の意見を表明
- 応募に関しては中立の意見を表明
- 同日、レスターとの間で資本業務提携契約を締結
- 本公開買付けの成立後においても、当社株式は東京証券取引所スタンダード市場にて上場が維持される予定

スケジュール等	本公開買付けの開始	2024年8月13日
	本公開買付けの終了	2024年9月20日(予定)
	本公開買付けの決済の開始日	2024年9月27日(予定)

レスター社概要	所在地	東京都港区港南二丁目10番9号
	代表者	代表取締役会長兼社長 今野 邦廣
	主な事業の内容	半導体・電子部品の販売及び技術サポート、LSI設計開発、信頼性試験受託サービス等
	設立年月日	2009年10月1日
	資本金	4,383百万円(2024年3月31日現在)
	上場	東京証券取引所プライム(3156)

レスターとの協業関係を通じたビジネス機会創出とシナジー

- 当社の経営の独立性が維持され、社員の雇用及び処遇が維持・向上される前提の下、レスターの顧客基盤や取引先基盤の活用ができることから、受注効率、購買力が向上することが見込まれる
- 情報サービス事業については、レスターグループの中で当社を中心とした事業推進体制を構築することで、当社は更なる受注拡大を図ることが可能となる。それは、当社の事業の根幹であり、当社グループが優位性を有する分野である電気機器製造業向けの組込み(インダストリアル)系システム分野、あるいは半導体製造業向けのLSIの設計・テスト分野において、当社グループの高い技術力及び豊富な経験とノウハウに、レスターグループが有する豊富な顧客基盤や取引先基盤が加わることによる
- レスター及び当社は、レスターグループのLSIの設計・評価・品質検査事業を当社グループに移管するための具体的方策を定めることについて、誠実に協議する予定であり、協業関係の拡大が期待される
- 業務(エンタープライズ)系システム分野においても、レスターグループの情報システムの構築・保守・運用の中で当社グループを中心とした業務体制を構築する。それにより、卸売業を中心とする公開買付者グループの業務ノウハウを吸収し、上流工程を請負う能力を強化することが可能となる

Company Profile



企業理念

我々は、お客様の満足を通じて全社員の幸せを追求し、
そして社会の発展に貢献します。

PCIに込められた意味
積極的(**Positively**)に、
変化(**Change**)を求め、
革新(**Innovate**)する

商号	PCIホールディングス株式会社 (PCI Holdings, Inc.)	資本金	2,091百万円 (2023年9月末現在)
設立	2005年4月	売上高 (連結)	28,491百万円 (2023年9月期実績) 25,300百万円 (2024年9月期予想)
上場	東京証券取引所スタンダード市場 (証券コード: 3918)	営業利益 (連結)	1,709百万円 (2023年9月期実績) 1,030百万円 (2024年9月期予想)
所在地	〒105-0001 東京都港区虎ノ門一丁目21-19	従業員数 (連結)	1,597人 (2024年3月末現在)
代表者	代表取締役会長 天野 豊美 代表取締役社長 横山 邦男	連結子会社	PCIソリューションズ (株) (株) ソード (株) プリバテック

PCIグループの構成

PCIホールディングス



PCI Holdings, Inc.

<https://www.pci-h.co.jp/>

代表者：天野 豊美
横山 邦男

設立：2005年4月
資本金：2,091百万円

- ・グループ企業統括
- ・コーポレートアクション計画・推進
- ・グループ全体の内部統制・内部監査
- ・財務・経理、資金調達等の集中管理

資本業務
提携



レスター

(東証プライム：3156)



50%

100%

100%

50%

PCIソリューションズ



PCI Solutions INC.

<https://www.pci-sol.com/>

代表者：天野 豊美
設立：2012年9月
資本金：360百万円

組込みソフトウェア開発、金融・
製造・流通向けシステム開発、
クラウド連携/AI関連ソリューション

ソード

SORD

<https://www.sord.co.jp/>

代表者：須藤 裕二
設立：1970年4月
資本金：499百万円

組込みPC・コントローラーの
開発・製造・販売・保守、
キッティング、コールセンター

プリバテック

PRIVATECH

<https://privatech.jp>

代表者：山下 泰弘
設立：1989年4月
資本金：100百万円

電子回路・制御ソフトウェア開発、
LSIターンキー/半導体テスト関連
サービス、ODM/SIサービス

事業会社と事業内容



PCIソリューションズ

業界や領域を問わず技術力を提供するソフトウェアエンジニアリング会社。特に組み込み系開発に強み

ソード

日本初のPC製造。創業来50年の歴史と信頼高い技術力を有する組み込みPCメーカー

プリバテック

半導体設計・テストの技術を強みとしたシステムエンジニアリング会社。首都圏至近のテストハウス

エンジニアリング事業

幅広い産業分野におけるお客様の要求・仕様を実現する情報技術サービス

- 組み込みソフトウェア受託開発
(メーカー：自動車・通信・情報家電向等)
- 一般ソフトウェア受託開発
(SIer：金融、流通、製造、官公庁等)

- キットニング・サービス
(SIer・メーカー：医療・小売等)
- コールセンター・サービス
(メーカー：PCヘルプデスク等)

—

プロダクト／デバイス事業

特定産業でのハードウェア製品・デバイスの設計・開発・販売

—

- 組み込みコンピューター開発
(メーカー：医療機器・印刷機等)
- エッジ用コンピューター開発
(SIer：医療・小売等)

- 半導体設計・テストサービス
(半導体メーカー)
- LSIターンキーサービス
(電子デバイスメーカー)

ICTソリューション事業

幅広い分野でのICTを活用したコンサルティング・サービス等による課題解決

- AI活用ソリューション
- クラウドサービス インテグレーション

—

- ODMサービス(IoTソリューション等)
- SIサービス(AI活用ソリューション等)

テーマごと・案件ごとに相互に連携

役員体制・拠点一覧

役員体制

役職	氏名	経歴等
代表取締役会長	天野 豊美	日本エヌ・シー・アール(株) 常務取締役 (株)しんきん情報システムセンター 理事
代表取締役社長	横山 邦男	(株)三井住友銀行 常務執行役員 三井住友アセットマネジメント(株) 代表取締役社長兼CEO 日本郵便(株) 代表取締役社長執行役員社長
専務取締役	堀部 保弘	(株)三菱総合研究所 執行役員ソリューション事業本部統括室長 PCIソリューションズ(株) 代表取締役社長
取締役	井口 直裕	Profit Cube(株) 経営企画室長
取締役	杉園 和也	Profit Cube(株) 財務経理室長
社外取締役	小野 種紀	ゴールドマン・サックス証券パートナー・マネージング・ディレクター (株)三井住友銀行執行役員 日本郵便(株)専務執行役員 日本郵政キャピタル(株)代表取締役社長
社外取締役 (常勤監査等委員)	太平 博一	大蔵省銀行局特別金融課課長補佐 金融庁検査局検査監理官 有限責任監査法人トーマツ金融コンサル部門ディレクター (株)地域金融研究所取締役理事長
社外取締役 (監査等委員)	高原 明子	三菱商事(株) ウォンテッドリー(株) 社外取締役 (監査等委員) (株)リップ・コンサルティング社外取締役 (監査等委員)
社外取締役 (監査等委員)	野村 昌弘	朝日監査法人 (現有限責任あずさ監査法人) アヴァンセコンサルティング(株)代表取締役 あがたグローバル税理士法人 日本公認会計士協会東京会幹事
社外取締役 (監査等委員)	坂栄 鷹子	農林水産省 井垣法律特許事務所

拠点一覧



本資料のいかなる情報も、弊社株式購入や売却などを勧誘するものではありません。

本資料に記載されている業績予想及び将来の予測等に関する記述は、
資料作成時点での入手された情報に基づき弊社で判断した予想であり
潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

従いまして、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いかねますのでご承知おき下さい。

＜お問い合わせ先＞

PCI ホールディングス株式会社 IR室（小暮）

E-mail : ir@pci-h.co.jp

Positively, Change, Innovate

～積極的に、変化と革新をし続ける～

